

●はじめに

ぼくの家では2年前の夏からメダカを
かっています。おにいちゃんが宇宙メダカ
をもらって育てているので、ぼくもようちえん
の時から、世話のお手伝いをいっしょ
にしていました。

ぼくが一番びっくりしたのは、冬にメ
ダカにえさをやらなくてもいいことです。お
なかがすいてしぬかもしれないのでしんは
いでした。ベランダでかっているので、さむ
いときは水がこおっていました。メダカも
カチカチにこおっていると思ったら、こ
おりの下でおよいでいました。だから、
すごいなあと思いました。

去年の夏はメダカをたくさんふやせませ
んでした。なぜかはわかりません。

宇宙メダカは宇宙ひこうしの向井千秋
さんが宇宙へもって行ってじっけんをし
たメダカの子そんだとお兄ちゃんに教え
てもらいました。宇宙メダカをぼくの家で
ぜつめつさせたらだめなので、いろん
なことをしらないといけなと思いました。



↑
水おん2.6°C

こおりがはっているようす



● どうして?

お兄ちゃんがメダカのかんさつをはじめ
 めてした夏は毎日たくさんのたまごが生
 まれて、ぼくもたまごを数えるお手つだい
 をいっぱいしました。7月が一番おおかった
 けど、8月に入ってからもたくさんうまれ
 ていました。でも、きょ年と今年の7月は
 ぼくがかんさつして、たまごの数を記ろく
 したら、お兄ちゃんの時みたいにくさん
 うみませんでした。だから、どうしてか

お母さんやお兄ちゃんとそうたん
 びました。

2011年のたまごのかんさつ →

生まれても、成魚になれたのは
 37匹きぐらいだった

日にち	7/18	7/19	7/20	7/21	7/22	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27
天気										
たまご のかず	90	29	26	19	10	11	9	30	37	69
ふかば 日	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27	7/28	7/30	7/30	8/1	8/1

- たくさん生まれないうゆうはなんだ!
1. 2010年より、2011年と2012年の7月の
 天気は雨がおおかったから。
 2. ぼくのやるえさのりょうが少なかつたり、
 やりわすれていた日があったから。
 3. えさが少なくて、たまごをたべてしまっ
 たかもしれない。
 4. オスとメスのかずがいいバランスで
 入っていなかったから。

メダカがたまごを生むには

- ①水のおんどが20℃以上あること。
- ②1日に10時間以上太よりの光があたること

この2つのことができているといいと本に書いてありました。あつい日は、いっぱいあつたし、水もとてもとう明で、メダカも元気にえさをいっはいたべています。メダカをくれたおじさんに教えてもらった、たまごをたくさん生みやすいホヌメヌのオナメにも入れなおしました。でも、お兄ちゃんがかんさつしていたときのように、なん百こも生まれません。

今年の夏は何回もゲリラごう雨がありました。かみなりもおちて、なんかいも入ったことのあるこうえんでは、かみなりがおちてなくなった人

がいてこわかったです。

お兄ちゃんが雨にあうたびに

「さんせい雨にあたってしもた。いやー。」

といつもさけぶので、さんせい雨ってなにが教えてもらいました。よくわからなかったなので、インターネットでしらべてもらって読みました。

その中で、さんせい雨が水の中の生きものへのいきょうがあって、水がさんせいになると魚がしんでしまったひがいがあることをしりました。

だから、もしかしたら、ぼくの家のメダカの水そうにもさんせい雨が入、たかもしれないとかんがえました。とてもこわいです。

● 気づいたこと①

1少しあたたかくなつた3月のおわりく
らいからえさをやりはじめました。毎朝、
メダカにえさをあげます。ぼくがちかづい
ていくとメダカたちはぼくがえさをおとす
ところにぴちゃぴちゃあつまってきます。えさ
じゃなくて、ゆび先を入れてもつんつん
つついてきます。はじめにもらったメダカ、
おとし生まれたメダカ、きょう生まれたメ
ダカを、それぞれはっぽうスチロールに
入れてならべています。どのメダカも人がちか
づくにあつまってきます。でも、べつの場合
においている今年6月ごろに生まれたメダカ
たちは人がちかづくともぐっでか



くれてしまいます。だから、こわがっているな
と思いました。なれているメダカたちは人が
えさをくれることをわかっているなと思い
ました。でも今年生まれた中でまだ5mmぐら
いの小さいのはあまりにげません。とても小
さいときははにげないけど、大きくなると
こわがってつぎの年には人になれるとわか
りました。

● 気づいたこと②

7月のおわりごろや、8月はあつくて氷そうの水がじょうはつしてべってしまいます。半分ぐらいにへっていた時があったので花の水やりのホースで氷を足しました。

その時メダカをべつに入れものにうつしかえませんでした。シャワーのホースを氷そうのそこにおけると、水がにごるのでよこのかべにあてて水を足しました。

メダカたちはこわがると思っていました。しぜんの中で生きているメダカはゆるやかなながれの小川のや田んぼにいるので家でかうときは、つよい水りゅうのポンプはいらないと本に書いてあったからです。ところがメダカ

たちはシャワーの水の出る口にかわるがわあつまってきました。水のながれにぎやくむきにおよいで、少しながされてはまた、もどってきます。どのメダカもじゅん番をまって水りゅうにおかれてあそんでいるみたいでした。



● 気づいたこと③

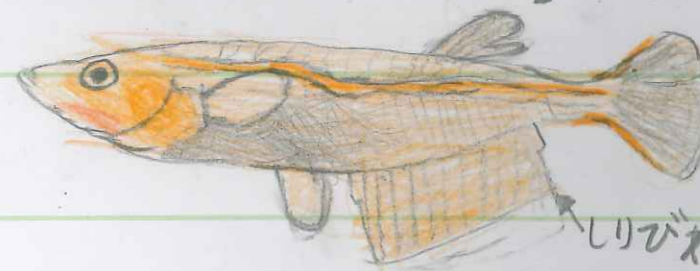
ぼくがシュロについたたまごをしらべていて気づいたのは、(いつも、はし、この水そうのたまごが多いな。)ということでした。それは、きょ年、生まれたメダカたちです。もしかすると、わかメダカたちのほうが元気だからたくさん生むのかもしれないと思いました。

でも、お兄ちゃんにそのことを言うと、「水そうにそれぞれ入っているメダカの数がまちまちやろ。くらべるときは、ほかのじょうけんをおなじにしなあかん。」と言われました。

7月のおわり、お兄ちゃんに手つだてもらって生まれた年べつに分けたいれものにオス13びき、メス18びきの数で入れなお

しました。オスとメスの見分けかたは前からしています。でも、お兄ちゃんの5年の教科書でかくにんしました。

オス



セビれに切りこみがある。
しりびれの後ろが長い

メス



セビれに切りこみがない。
しりびれの後ろがみじかい

うまれた年べつのさんらん数

月/日	7/29	7/30	7/31	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5
天気								
2010年生まれ (はじめに もらったのをくむ)	2	4	1	3	3	4	2	1
2010年生まれ	3	0	6	5	6	6	5	4
2011年生まれ	7	9	6	8	9	3	7	5

きょ年生まれたメダカが少しだけ、たまごを
生みました。よく見ると、くろっぽい貝が入れも
ののかべにだんだんふえてきました。前から
たまに見えるけど、今年はどうもふえました。

(この貝がたまごたべているのかな)と思ったけど、
こけなどをたべてくれていると本でしりました。

なんで、かてに水そうにいるかと思ったら、冬の
間にいれていたアナカリスという水草にひっつい
てきたかもしれないと、お母さんが言いました。

水そうがきれいなのは、この貝がそうじしてく
れているから？ お兄ちゃんがかんさつしたと
きはこんなのいなくて、水がにごっていたのに
なんでたくさんたまごがうまれたのかな。と分
からないことがふえました。お母さんが土のペーハー



というのをしらべるもので水のけんさをしてみ
ようと言いました。いっしょにしらべてみると、
さんせいになっていて、メダカにとってよくな
い水しつと分かりました。とてもきれいに見え
るのに水しつをよくするのはおもしろいかなと
思いました。

新しい水を入れて、つぎの日、シュロを見ると、ど
年に生まれたメダカもたまごの数々が10こふえていま
した。わかいメダカがやっぱりたくさんふえていま
した。

● おわりに

ぼくの小学校は木がいっぱいあって、森みたいな学校です。やさしい火田があるし、この学年の人が田んぼでおこめを作っています。田んぼがたたくさんいる「おしおし村」とか、くねくねした「びび池」にはクロメダカやろんな生きものがいてたのしいです。この学年の人や先生やシニア大学の人も、ぼごしゃの人たちがいつか、ほたるがほたるがきてくれるようなところになりたいとがんばっているそうです。でも、ほたるはきれいな水のところにしかすめないのだから、おぼかしそうです。

ぼくは、家のメダカも水しつがよくないとたまごをあまり生まなかつたので、水がとてもだいじだと思いました。

らい年は、水のことにもっと気をつけてあげたいです。だから、「さむい冬もがんばっていきのびや」と宇宙メダカに言いました。

ぼくはみどりがメもかっています。9月の中ばごろになって、あまりエサをたべなくて、かくれていることがおおくなりました。どうして ^{メダカも} かも冬の問たべないで生きていられるのか今は、わかんないけど、大きくなってからしりたいです。



ぼくはきょ年の夏は、カマキリを
らんのうからそだてました。なん百
ぴきも生まれたのに、生きのこれた
のは一ぴきだけです。メダカもたくさん
生まれても、生きのこれたのは、少しとい
うのがおなじです。しぜんはきびし
いなと思いました。

さんこうにした本

- ・メダカのきゅうきゅうしぼこ 100問 100ヶ答
- ・はじめてのメダカ
- ・さんこうにしたインターネット
- ・いまちせきゅうがたいへん